

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年01月06日

計画の名称	多古町盛土緊急対策事業（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和05年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	多古町												
計画の目標	令和3年度に実施している盛土による災害防止のための総点検で判明した、人家、公共施設等に被害を及ぼす恐れのある盛土について、被害を未然に防ぐために盛土の安全対策等を実施する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	150	A	150	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5年度当初)	中間目標値	最終目標値 (R5年度末)
1	当該盛土の周辺の住民に対し、盛土の安全性が確認できた旨を周知する。 崩落の影響を受けうる世帯に安全性を周知した割合 = 安全性を周知した世帯数 / 崩落の影響を受けうる世帯数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	盛土	一般	多古町	直接	多古町	-	-	多古町盛土緊急対策事業 (防災・安全)	盛土の撤去事業、崩落対策事 業	多古町						150	-		
												小計						150		
												合計						150		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

庁内の担当部署

事後評価の実施時期

令和8年1月

公表の方法

回覧及びホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

対策事業を実施し、被害を受けるおそれのある世帯に対し、盛土の安全性が確認された旨について、滞りなく周知を行った。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も現場パトロールを実施することで、周辺住民に対する安全対策を行っていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	5世帯 / 5世帯	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%